



マッキニー・ヴェント法では、「ホームレスの子どもおよび青少年」を、安定した、規則正しい夜を過ごすための適切な住居を持たない個人と定義しています。経済的困難により他の家族と同室で暮らしている、またはシェルター、モーテル、車中泊で生活している生徒やご家族は、サービスを受ける資格がある可能性があります。学用品や、地域社会の援助をご家族に紹介するサポートをすることができるかもしれません。これらのサービスは、ホームレスとみなされる生徒に、教育サービスを提供し、その教育を受ける権利を保護することを目的としている連邦法に対応するものです。このフォームは、教職員が、サービスの適格基準を満たしている生徒の就学に関する法的指針を順守するためのものです。本フォームに記入された情報は、サービス提供の責任を負う学校/地区の職員、およびLEAにおいてホームレスと認定された生徒数を記録する責任のある職員とのみ共有されます。

**セクション1**

日付 \_\_\_\_\_ 学校 \_\_\_\_\_ 学年 \_\_\_\_\_

生徒名 \_\_\_\_\_ 氏 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_ 生年月日 \_\_\_\_\_ 年/月/日

親/保護者氏名 \_\_\_\_\_ 氏 \_\_\_\_\_ 名 \_\_\_\_\_

現住所 \_\_\_\_\_ 通り \_\_\_\_\_ 市 \_\_\_\_\_ 州 \_\_\_\_\_

電話番号 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

通っていた学校 \_\_\_\_\_ 市/州: \_\_\_\_\_

通っていた学校で受けたサービス:  英語学習者  特別教育

**セクション2**

- 経済的困難のため住居がなく、現在は他人とシェアしている/借りている。家族のための住居を確保する金銭的余裕がない(そうしなければホームレスとなる)
- シェルターや補助住宅/仮設住宅(ファミリーフォワード、ヒューマンオプション、またはその他のプログラム)に住んでいる: \_\_\_\_\_)
- 経済的困難のためホテルやモーテルで生活している
- キャンプ場、公園、車で生活している
- 保護者のいない未成年のホームレスである
- その他の事情(説明してください) \_\_\_\_\_

**セクション3**

同居している家族内のお子さま全員のお名前をご記入ください:

生徒氏名	生年月日	学校	学年

\*私は、学校職員が、私の子供のホームレス状態に関する情報を、私の子供が通う可能性のある他の地区と共有することを許可します。

- はい
- いいえ

私は、カリフォルニア州法に基づく偽証罪のもと、上記が真実かつ正確であることを宣言します。  
虚偽の情報を提供した場合、上記生徒は即刻退学となる可能性があります。

親/保護者の署名 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_

**事務所使用欄**

AERIESのプログラム欄に生徒を適切に登録し、以下の部署にコピーを送信してください。原本は別のファイルに保管してください。

**直ちに下記まで送信:**

1. マッキニー・ヴェント連絡先:  
モナ・モントゴメリー/管理者 アシスタント  
(949) 936-5199 / (949) 936-5203  
[DoSupportServices@iusd.org](mailto:DoSupportServices@iusd.org)
2. 食事/栄養サービス:  
ファックス (949) 936-6529

**該当する場合は送信:**

- 特別教育
- Language Development Program
- 交通